

久松台学区まちづくり計画

飛 翔



光輝く 明るく美しい故郷
未来に向け 新たな一歩を踏み出そう

久松台学区まちづくり推進委員会

もくじ

- 1 久松台学区の現状と課題
- 2 まちづくりの目標
- 3 地域まちづくり計画の進め方 ～5つの柱～
- 4 資料



久松台学区まちづくり計画の策定にあたって委員長挨拶

故郷を愛し 明るく美しい住みやすいまちにしましょう

これからの時代、地域の課題を自らの問題としてとらえ、自発的に取組を始めることが望まれます。そのため、地域住民の声を正しく聞き、優先度をつけて早期に問題解決を図ることが必要となります。

まちづくりは、自分自身が住むまちに関心を持ち、自主的に問題解決の取組へ参加することで、地域の仲間と出会い、地域活動へ参画し、行動することにより成果を喜びあうことができます。

まちづくりは、勇気を持って自ら挑戦する必要がある、他人任せではいけません。あなたが一歩踏み出すことが肝要です。

光り輝く美しい故郷に向け、学区全体でがんばりましょう。

久松台学区まちづくり推進委員会委員長 尾高 治男



久松台学区の現状と課題

(1) 久松台学区の概要

久松台学区は、市内中心部に近い北側に位置し、福山城をはじめ市街地が一望できる緑豊かな地域であり、古くからある木之庄は歴史の息吹を感じさせます。

また、福山誠之館高校、福山葦陽高校、福山東高校を擁する文教地区でもあります。

久松台学区の歴史は比較的新しく、1971年（昭和46年）に誕生した向陽町、1975年（昭和50年）に誕生した久松台に、従来樹徳学区に属していた木之庄町地域の3町内会（宮の前・上組・東）も加わり、久松台学区として1980年（昭和55年）に誕生しました。

団地の造成から40年以上が経過し、若者世帯の流出等により、人口が減少するとともに、高齢化が急速に進んでいるといった課題もあります。



◎ 知っていますか？町名の由来

木之庄・・・吉津荘が本庄・岐之庄に分かれ、岐之庄はいつのまにか木之庄と呼ばれるようになりました。

向陽・・・1971年（昭和46年）芦田川（陽河）と福山城を見下ろす暖かい団地であるという意味で名づけられました。

久松台・・・1975年（昭和50年）久松城を望む高台にあることから名づけられました。



(2) 久松台学区の現状を知ろう！

～アンケート調査からみる学区の現状～

久松台学区まちづくり推進委員会では、これからのまちづくりに向けた方向性を検討するため、2013年（平成25年）4月～6月にかけて、久松台学区に在住している住民の皆様へアンケート調査を行い、その結果、学区の長所や課題が浮き彫りになってきました。このアンケート結果を基に、まちづくり志縁チームを立ち上げ、まちづくり計画の策定に取り組みました。

※志縁チームとは、各町内会・学区各部会・各種団体・学区在住行政職員の会等の代表者により構成されたチームです

以下、アンケート結果の内容をご紹介します。

久松台学区まちづくりアンケート調査の結果



■実施日：2013年（平成25年）4月～

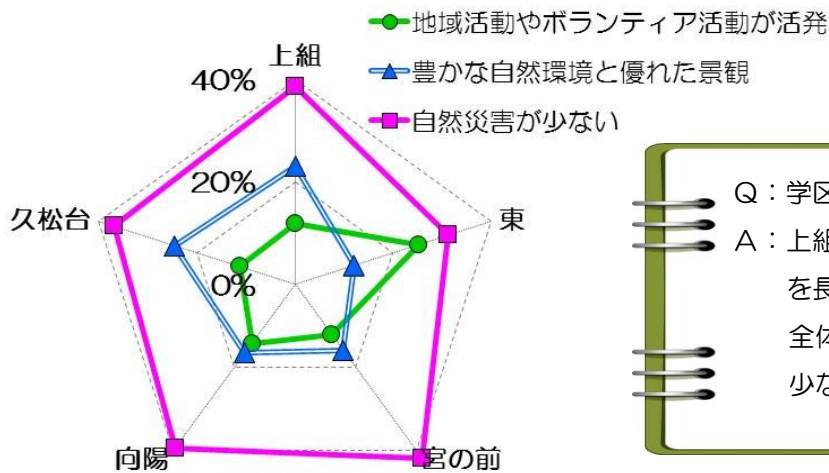
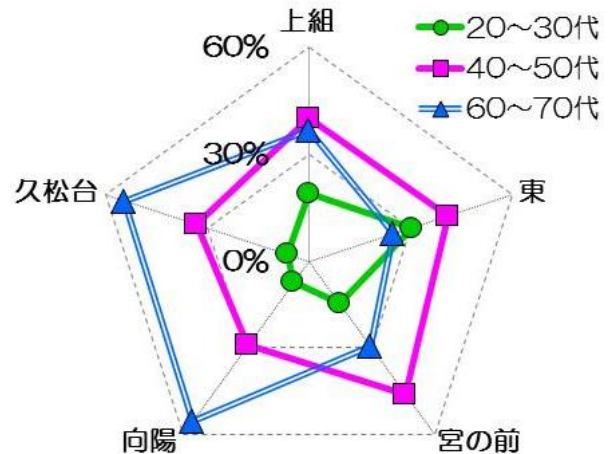
■回答数：1,582世帯（2,059世帯配布 回収率76.8%）

※ 回答者数で集計すると、世帯数の多い向陽、久松台の意見が大きく出ることから、町内会ごとに各質問項目について、回答数の割合で集計し、5つの町内会を、五角形のグラフで示しました。

各町内会別に、「回答者の何割がそのように考えているか？」というように見てください。

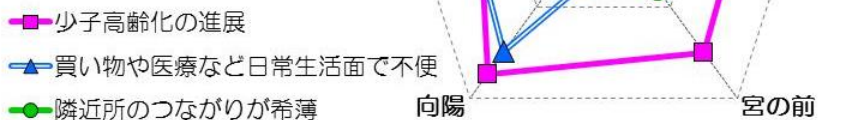
数値が正五角形に近ければ近いほど、そのように考えている人が同じ割合であるといえます。

Q：回答者の年齢は何歳ですか？
 A：久松台、向陽は60～70歳代の割合が高く、上組、東、宮の前は40～50歳代の割合が高くなっています。特に東は、20～30歳代の割合も高くなっています。



Q：学区の長所は何でしょう？
 A：上組、久松台は自然環境と景観、東は地域活動を長所と考えている割合が高くなっています。全体的に、どの町内会も共通して、自然災害の少なさを長所と考えているようです。

Q：では学区の弱いところは何でしょう？
 A：久松台、向陽は高台にあることもあり、買い物、医療といった生活の不便さが挙げられます。どの町内会も共通して、人間関係の希薄さや、少子高齢化の進展を課題と考えているようです。



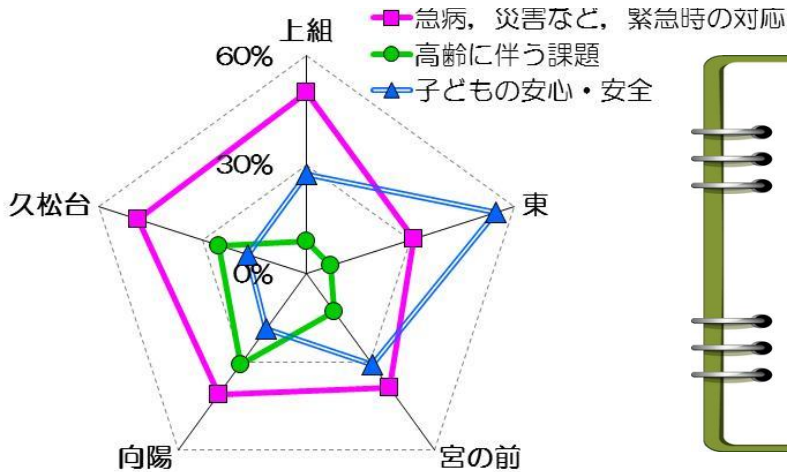
参考 ●久松台学区の人口及び高齢化率の変化

	世帯数	人口計	(年齢別人口) 人			(高齢化率) %	
			0~14歳	15~64歳	65歳以上	学区	福山市
2001 (平成 13) 年度	2,350	6,594	1,103	4,670	821	12.4	16.6
2005 (平成 17) 年度	2,357	6,382	1,026	4,332	1,024	16.0	19.3
2010 (平成 22) 年度	2,590	6,606	1,024	4,172	1,410	21.3	22.6
2011 (平成 23) 年度	2,617	6,623	1,016	4,171	1,436	21.6	22.7
2012 (平成 24) 年度	2,620	6,570	991	4,079	1,500	22.8	23.4
2013 (平成 25) 年度	2,664	6,600	977	4,029	1,594	24.1	24.1
2014 (平成 26) 年度	2,643	6,558	969	3,913	1,676	25.5	25.2

※ 人口・世帯数は福山市の住民基本台帳数値（2012年7月以降については外国人を含む。）

※ 数値は3月31日時点の数値

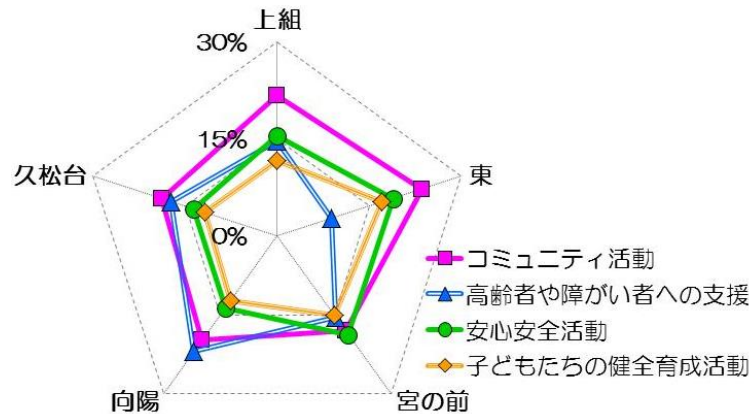
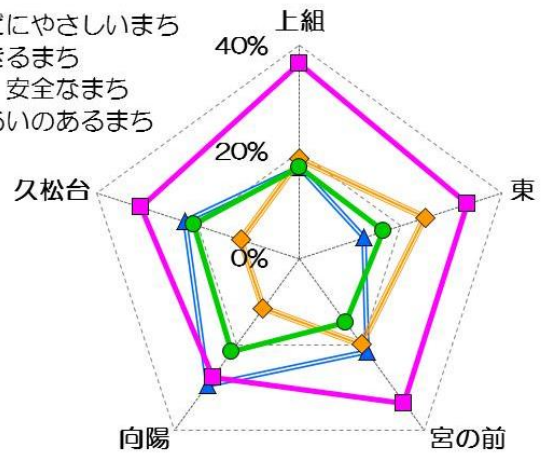
※ 高齢化率とは、全年齢の合計人口に対する65歳以上の高齢者人口の割合



Q：不安に思っていることは何ですか？
 A：高齢化が進んでいることから、全体的に急病、災害時等、もしものときの対応に不安があるようです。東については、子育て世代の年齢層が多いことから、子どもの安心安全について不安があるようです。

- ▲ 高齢者や障がい者などにやさしいまち
- ◆ 安心して子育てができるまち
- 犯罪などのない安心・安全なまち
- 健康で快適な、ふれあいのあるまち

Q：では学区の理想は何でしょう？
 A：高齢化の課題、子育ての課題はあるにしても、総じて「安心・安全」ということを重要視されています。



Q：まちづくりの重点課題は何ですか？
 A：各町内会の年齢構成で分かれています。久松台、向陽は高齢者等、社会的弱者への支援、木之庄地域は安心安全活動となっていますが、全体的にコミュニティ活動が重点課題となっているようです。

【その他の意見】

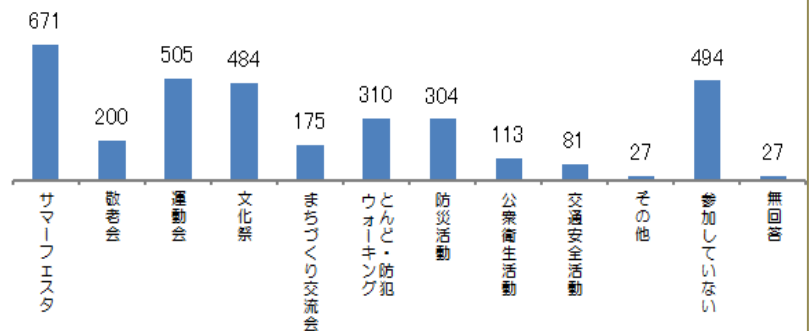
●学区行事について

サマーフェスタ、運動会、文化祭のように、すべての年代が楽しく参加できる行事の参加率は高いですが、まちづくり交流会や交通安全活動といった、学習的要素が強い行事は参加率が低くなっています。また、参加しないという人も多く、その理由として、興味がない、一人では行きにくい、体調の問題が挙げられます。

学区の弱いところは何でしょう？というアンケート結果では、「久松台、向陽は高台にあることもあり、買い物、医療といった生活の不便さが挙げられます。」と分析しましたが、行事が行われる会場は、久松台公民館、小学校といった高台にあるため、木之庄地域の方は参加しづらいという意見もありました。



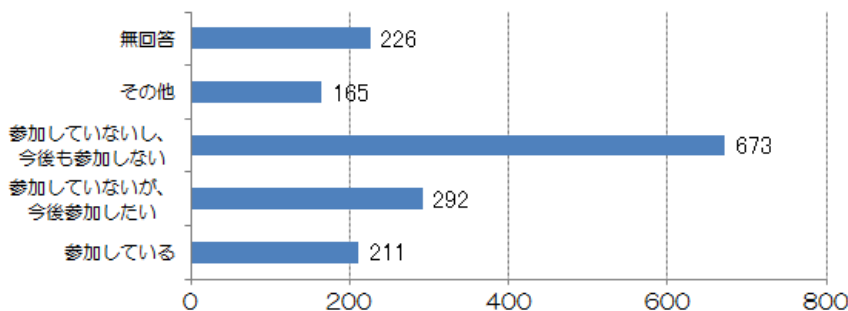
参加したことがある学区の行事



●ボランティアの参加状況について

参加していないし、今後も参加しないという意見が全体の43%を占めていますが、参加している、又は今後参加したいという意見も32%あります。しかし、定期的に行われている、学区行事の参加状況を見ると、アンケート結果ほど参加者が少ないというわけではなさそうです。「ボランティア」という言葉をもっと気軽に解釈されたならば、参加率はもっと高くなるのではないのでしょうか？

ボランティアの参加状況



2



まちづくりの目標

(1) 活動方針

光輝く 明るく美しい故郷 未来に向け 新たな一歩を踏み出そう

学区全体の活動方針を設け、少子高齢化が進む中、誰もが美しい故郷久松台で安心・安全な暮らしを継続していくことが出来るよう、既存事業を次世代に引き継いでいくとともに、新たな人材発掘・育成に努め、学区一団となって新たな一歩を踏み出していけるよう、取り組んでいきます。

(2) アンケート調査から分かってきたこと

久松台学区は全体的に、自然災害が少なく、豊かな自然環境とすぐれた景観が強みの地域であり、子育て・教育環境に恵まれているとともに、地域活動も活発です。

一方、隣近所とのつながりの希薄化、町内会などの役員やボランティアの固定化、また、高齢化の進展に伴う買い物や医療など、日常生活における不安感や、地域活動への負担感の高まり、これからの後継者、人材育成が課題として現われています。

しかし、ボランティア活動については、アンケート調査や学区行事への参加状況を総合的に踏まえると、潜在的な参加者は多く存在していると考えられます。

3



地域まちづくり計画の進め方 ～5つの柱～

久松台学区まちづくり計画は、目指すべき目標、解決すべき課題等を踏まえ、自らの住む地域の将来像や地域課題を住民みんなで共有するためのものです。学区住民すべてがまちづくり計画の活動目標を共有し、それぞれの事業に積極的に参加することを期待します。

実施した活動成果を適切に評価するとともに、住民の要望を的確に捉え、必要に応じて見直しを図るなど、行政や関係団体とともに、より実効性のある活動を実施します。

また、計画を5つの分野に分類し、各分野のスローガンを柱に、事業の充実を図ります。

- ① 教育・子育て ～みんなで協力 伝え動こう！～
- ② 環境 ～もっと美しい久松台～
- ③ 健康・福祉 ～笑顔がつくる人の輪！和！～
- ④ 安心・安全 ～災害に強い 常日頃から安心・安全なまちづくり～
- ⑤ 学区全体 ～深めよう 人と人とのつながり おもいやり～

光輝く 明るく美しい故郷
未来に向け 新たな一歩を
踏み出そう

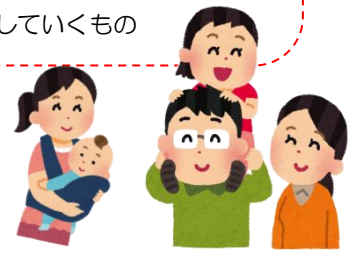
5つの柱



役割： 学区（住民が主体となって行うもの）
 協働（住民と行政が協力し行うもの）

期間： 短期（1～2年）で実施
 中期（3～4年）で実施
 長期（5年以上）で実施

新規： 今後新たに取り組む活動
 継続： 既存事業で継続して実施していくもの



① 教育・子育て ～みんなで協力 伝え動こう！～

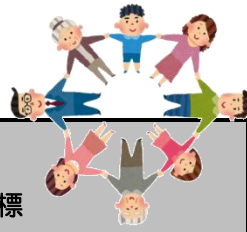
取組方法	具体活動&目標	役割		期間			
		学区	協働	短期	中期	長期	継続
子育て支援事業	子ども文庫 利用者拡大 さくらんぼ学級 参加しやすい環境づくり 放課後子ども教室 参加者の拡大広報	○					○
公民館サークル活動	各サークルの充実・広報活動	○					○
多世代交流活動事業 <一部新規>	幅広い世代が参加できる行事の継続・拡大	○					○
	様々な課題に対して学習機会を設けていく <新規>		○	○			

② 環境 ～もっと美しい久松台～



取組方法	具体活動&目標	役割		期間			
		学区	協働	短期	中期	長期	継続
コミュニティ育成	ごみステーションの整備 住民の健康増進に関する活動	○					○
学区花壇整備	学区花壇を増やす（道路沿いの花いっぱい運動）	○					○
環境美化活動事業	学区内クリーン化作戦の定期実施 定期的実施・点検・広報	○					○

③健康・福祉 ～笑顔がつくる人の輪！和！～



取組方法	具体活動&目標	役割		期間			継続
		学区	協働	短期	中期	長期	
高齢者支援事業 <一部新規>	一人暮らしの食事会・茶話会の実施	○					○
	より多くの住民が参加できる環境づくり <新規>	○		○			
つどいの場づくり事業 <新規>	学区民が自由に交流できる居場所づくり		○		○		
健康づくり事業 <一部新規>	学区集団検診受診拡大活動 学区献血促進活動		○				○
	健康体操, 学区ウォーキングマップの活用 <新規>		○	○			

④安心・安全 ～災害に強い 常日頃から安心・安全なまちづくり～

取組方法	具体活動&目標	役割		期間			継続
		学区	協働	短期	中期	長期	
防火・防災事業 <一部新規>	学区防災訓練参加者拡大活動	○					○
	活動の取組内容の強化・積極的な広報活動 <新規>	○		○			
防犯事業 <一部新規>	防犯ベストを着用した自主パトロールの拡大活動 子ども110番の家の拡大活動 夏休みパトロール実施の強化 各町内会防犯パトロールの強化 青色回転灯パトロールの回数増 防犯ウォーキングの参加者増加活動 広報・啓発活動	○					○
	防犯カメラ設置事業 <新規>		○	○			
交通安全推進事業 <一部新規>	登下校時の安全確保 小学校PTA交通安全教室実施 生活道路の点検・清掃・改善個所の要望	○					○
	交通マナーの講演会開催 <新規>		○			○	
久松台マップ作成 <新規>	危険箇所・子どもの遊び場を記入したマップを作成		○	○			

⑤学区全体

～深めよう 人と人との つながり おもいやり ～



取組方法	具体活動&目標	役割		期間			
		学区	協働	短期	中期	長期	継続
サマーフェスタ	学区内の出演者の発掘・広報活動の充実	○					○
文化祭	小学校 PTA を含めた行事の実施	○					○
学区民大運動会	競技種目の見直し（幼児から高齢者が参加）	○					○
敬老会	参加者の交通手段の充実	○					○
とんど祭り	市制施行100周年に向けたとんどづくり・参加	○					○
広報活動事業 <新規>	学区広報誌の発行・学区ホームページの作成		○		○		
ボランティア組織づくり <新規>	住民が必要とする項目のリスト作成・組織づくり		○	○			
あいさつ運動 <新規>	学校と連携した週間の設定・啓発 学区全体であいさつ運動を実施		○	○			



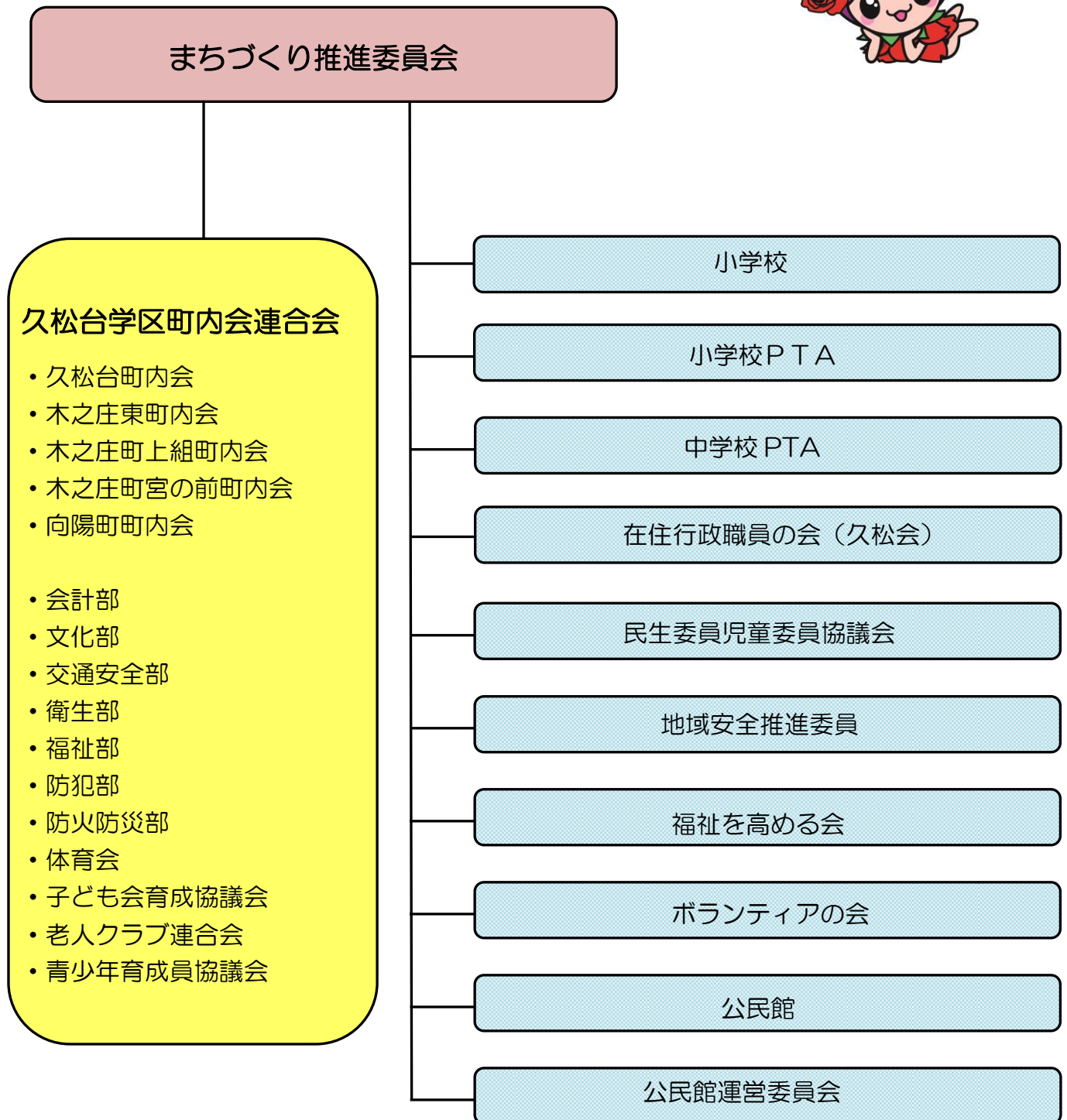


(1) まちづくり計画策定の流れ

日時	内容
2012年(平成24年) 8月18日	久松台学区まちづくり交流委員会推進委員会・研修会 「第二次福山市協働のまちづくり行動計画について」説明
12月～3月	アンケート作成
2013年(平成25年) 4月24日	久松台学区まちづくり推進委員会総会 「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」取組について説明
4月25日～ 5月20日	志緑チームメンバー募集
4月下旬～6月下旬	アンケート配布・集約
7月31日	第1回志緑チーム会議 「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」策定について説明
9月3日	第2回志緑チーム会議 まちづくり計画検討
10月8日	第3回志緑チーム会議 まちづくり計画検討
10月23日	久松台学区まちづくり交流委員会推進委員会・研修会 「久松台学区まちづくりアンケート調査結果について」結果報告
11月9日	久松台学区まちづくり交流委員会研究委員会 各町内会「まちづくり交流会」へ向けての協議
11月16日～ 11月30日	各町内会「まちづくり交流会」において集計の結果報告と話し合い
2014年(平成26年) 1月20日～ 4月30日	志緑チーム会議 まちづくり計画検討(計6回)
2月22日	久松台学区まちづくり交流委員会 方針検討
11月25日～ 12月22日	分野別協議(計4回)
2015年(平成27年) 1月13日～ 3月31日	久松台学区まちづくり計画策定会議



(2) 久松台学区まちづくり推進委員会組織図



とんど祭り



まちづくり交流会



サマーフェスタ



しめ縄づくり



歩こう会



文化祭





福山市民憲章

- 心に太陽をもち 胸をはって元気に働きましょう
- 小さな親切を 勇気をもって行いましょう
- きまりを守り よい習慣をつくりましょう
- 子どもたちのために 明るい家庭と美しい町をつくりましょう
- 文化を育て 健康で平和な社会を築きましょう
- 人権を尊重し 差別のない人間関係をつくりましょう



発行 2015年 5月
久松台学区まちづくり推進委員会

